

農林水産大臣賞

あまの さと かい
天野の里づくりの会（和歌山県伊都郡かつらぎ町）



天野の里全景



丹生都比売神社の
太鼓橋のライトアップ



ソバの刈り取り

（概 要）

（１）むらづくりの動機・背景

平成16年に「紀伊山地の霊場と参詣道」が世界遺産に登録され、訪れる人が増加した。そこで、天野の里のサポーターやリピーターの増加を目的として、ライトアップを実施していた有志数名が対応策を協議した結果、観光客の集客確保だけではなく天野の里の将来を見据えた里づくりが重要との結論に至った。自治会全体での活動を考えてが、全住民の了解には相当な時間を要することから、里づくりの呼びかけ隊を結成し、立ち上げる団体と取り組み活動内容について話し合いを行った結果「天野の持つ長所」を再認識し、長所を活かした活動内容とすることとし、平成18年に「天野の里づくりの会」が発足した。

（２）むらづくりの内容

- ・世界遺産と美しい自然を守り、農村風景やおいしい農産物を活用した交流活動や歴史・文化の伝承活動を通じた、魅力的で明るい将来展望のある取り組みの実践。
- ・耕作放棄地の未然防止と地域条件を活かした農産物を栽培し体験交流する取り組み。
- ・伊藤忠商事(株)と「企業のふるさと」協定を調印し、米づくりや景観保全活動(ホタルの遮光ネット張りや丹生都比売神社の清掃等)等の継続的な交流活動を行う。
- ・和歌山県主催の「田舎暮らしフェア」に参加し、移住希望者の勧誘、受け入れ及び世話をを行い、地域の活性化のための取り組みを実践。
- ・和歌山県内の他地域の小学生を受け入れ、農作業や農家宿泊の体験を行う事業への取り組みや大学等との連携など、外部との様々な交流を積極的に行う。
- ・天野の里にある神社や史跡巡りを実現できるウォーキングコースを選定及び整備しマップ作成を行う取り組み。